

介護福祉士養成教育における感染症に関する教育の手引きの作成

公益社団法人 日本介護福祉士養成施設協会（報告書 A 4 判 59 ページ）
（手引き A 4 判 120 ページ）

事業目的

新型コロナウイルス感染症の拡大は、介護現場のみならず、介護福祉士養成教育そのものへ影響を及ぼし、感染症教育のあり方を改めて考える機会ともなった。介護福祉士養成課程における感染症教育のカリキュラムに係る課題の1つとして、感染症に係る内容が複数の科目に分かれて教育する構造となっていることがあげられる。また、令和元（2019）年からスタートした新カリキュラムにある「教育に含むべき事項」「留意点」「想定される教育の例」において、感染症に関連する具体的記述は極めて限定的な状況にある（「介護福祉士養成課程 新カリキュラム教育方法の手引き」平成31（2019）年3月、公益社団法人日本介護福祉士養成施設協会）。

本事業では、介護福祉士養成課程における感染症教育の充実に向けて、感染症教育のあり方及び教育内容を示すための「介護福祉士養成課程における感染症に関する教育の手引き」（以下、「手引き」という）を作成した。介護現場のニーズを視野に入れることを意識し、新型コロナウイルス感染拡大という経験を通して得られた知見を活かすとともに、1,850時間以上で構成しなければならない現行の介護福祉士養成課程のカリキュラムにおいて実現可能な対応を前提とした内容とした。

刻々と変化する社会状況とともに、自校の教育や学生等の状況を踏まえつつ、介護現場で適切な感染対策を実施できる介護福祉士養成のために手引きを活用していただくことを期待する。

事業概要

（1）検討委員会の開催

介護施設関係団体、職能団体、介護福祉士養成校等の関係者により構成される検討委員会（委員10名）を設置し、以下の日程により事業の方向性や構成等の検討を行った。

■第1回検討委員会

日時：令和3年8月20日（金）13:00～15:00

会場：ZOOM

議題：

- ①介護福祉士養成教育における感染症に関する教育の手引き作成事業について
- ②アンケート調査等の実施について

■第2回検討委員会

日時：令和3年12月16日（木）10：00～11：30

会場：ZOOM

議題：

- ①ワーキンググループにおける作業の進捗状況について
 - ・アンケート調査について
 - ・ヒアリング調査について
 - ・手引きについて

■第3回検討委員会

日時：令和4年3月24日（木）17：00～18：30

会場：ZOOM

議題：

- ①手引き案について
- ②報告書案について

(2) ワーキンググループ・ワーキンググループ担当者部会の開催

介護福祉士養成校の教員等により構成されるワーキンググループ（委員13名）を設置し、以下の日程により手引きの具体的な内容についての検討及び執筆を行った。

■第1回ワーキンググループ

日時：令和3年9月21日（火）17：00～19：00

会場：ZOOM

議題：

- ①介護福祉士養成教育における感染症に関する教育の手引き作成事業について
- ②手引き案の作成について
- ③アンケート調査等の実施について
- ④役割分担の検討について
 - ・ヒアリング調査について
 - ・手引きの担当箇所について

■第2回ワーキンググループ

日時：令和3年10月21日（木）17：00～18：30

会場：ZOOM

議題：

- ①ヒアリング調査について
 - ・ヒアリングガイド案の検討について
 - ・ヒアリング調査対象施設の選定について
- ②役割分担の検討について
 - ・ヒアリング調査について
 - ・手引きの担当箇所について

■第3回ワーキンググループ

日時：令和3年11月19日（金）17：00～18：30

会場：ZOOM

議題：

- ①ヒアリング調査について
 - ・ヒアリング調査の実施について
- ②手引きの執筆について
 - ・手引きの担当箇所の検討について

■第4回ワーキンググループ

日時：令和4年3月17日（木）17：00～18：30

会場：ZOOM

議題：

- ①手引き案について

●ワーキンググループ担当別部会

■第1回ワーキンググループ担当別部会

日時：令和3年12月2日（木）17：00～18：30

会場：ZOOM

議題：

- ①手引きの執筆について

■第2回ワーキンググループ担当別部会

日時：令和3年12月11日（土）10：30～18：00

会場：AP品川アネックス ROOM G

議題：

- ①手引きの内容について

■第3回ワーキンググループ担当別部会

日時：令和3年12月18日（土）17：00～18：30

会場：ZOOM

議題：

- ①手引きの執筆・手引きの担当箇所の検討について

■第4回ワーキンググループ担当別部会

日時：令和3年12月26日（日）13：00～15：00

会場：AP東京八重洲 7階 ROOM T+U

議題：

- ①手引きの内容について

■第5回ワーキンググループ担当別部会

日時：令和4年1月5日（水）13：00～15：00

会場：ZOOM

議題：

- ①手引きの内容について

■第6回ワーキンググループ担当別部会

日時：令和4年1月11日（火） 15：00～16：30

会場：ZOOM

議題：

①手引きの内容について

■第7回ワーキンググループ担当別部会

日時：令和4年1月14日（金） 18：00～19：30

会場：ZOOM

議題：

①手引きの内容について

- (3) 介護福祉士養成課程における感染症に関する教育についての実態調査の実施
介護福祉士養成に係る教育現場のニーズに応える手引きとするために、養成校を対象としたアンケート調査を実施した。養成校における感染症教育の実態や課題、教員等の意見や要望等を把握する内容としている。

●調査期間

2021年10月8日～11月5日（実質的には11月30日まで受付）

●調査方法

郵送で送付、郵送またはウェブフォームによる回答

●調査対象及び回答状況

対象454校、回答248校（回答率54.6%）

（回答内訳）

介護福祉士養成校 対象329校、回答196校（回答率59.6%）

福祉系高等学校 対象125校、回答50校（回答率40.0%）

種別不明・その他 回答2校

- (4) 感染症に関する教育の手引きの作成に向けたヒアリング調査の実施

現在の養成校の教育の課題に対応し、施設や事業所など現場のニーズに応える手引きとするために、施設・事業所側が感じている感染症教育に関する課題、現場の実情や養成校での教育への要望を把握することを目的として、ワーキンググループ委員によるヒアリング調査を実施した。

●調査期間

2021年12月24日～2022年1月24日

●調査方法

ワーキンググループの委員によるZOOM又は対面によるヒアリング

●調査対象

ワーキンググループの委員により紹介のあった、介護実習を受け入れている12施設・事業所

(対象施設・事業所の基本属性)

- ・施設、事業所の種別
 - 介護老人福祉施設 4 か所
 - 介護老人保健施設 3 か所
 - 訪問介護 1 か所
 - 認知症対応型共同生活介護 2 か所
 - 小規模多機能型居宅介護 1 か所
 - 生活介護[総合支援法] 1 か所

- ・施設、事業所の所在地
 - 宮城県 1 か所
 - 東京都 2 か所
 - 石川県 3 か所
 - 和歌山県 1 か所
 - 兵庫県 2 か所
 - 広島県 1 か所
 - 愛媛県 2 か所

なお、上記事業概要のうち、「介護福祉士養成課程における感染症に関する教育についての実態調査」等について株式会社コモン計画研究所に支援を委託した。

事業結果

感染症教育を中心的に担っている科目は、介護福祉士養成施設では医療的ケア、介護の基本、生活支援技術、こころとからだのしくみ、福祉系高等学校では生活支援技術、介護福祉基礎、こころとからだの理解となっており、これについては、「感染症」教育の全体像と酷似の結果であった。一方、シラバスにおける感染症に関する記載状況をみると、医療的ケア以外のシラバスでは感染症に関する記載はほとんど見られなかった。またシラバスへの到達目標に関する記載はあいまいであった。

本事業で作成する手引きに対する介護現場からの要望としては、「感染症の正しい知識、対策等を示してほしい」「介護現場のニーズに対応した内容にしてほしい」「教授の順次性、範囲や内容の基準、指導方法を示してほしい」があげられた。また、基本的な知識の修得、施設・事業所種別ごとの特徴の理解、「持ち込まない」「拡げない」「持ち出さない」などの行動の徹底などの声があがった。

以上の結果等を踏まえて手引きの構成を検討した結果、今回作成した手引きの内容に至った。

手引きの適用範囲としては、①新人、ベテランを問わず、また、福祉系高等学校、専門学校、短期大学、四年制大学のいずれであっても、介護福祉士養成にかかわる教員にとって感染症に関する教育内容の全体像を理解するためのものとして活用できること、②介護実習施設の実習指導者と教員間で、実習目的や役割分担について事前調整をしていく上で活用できる内容にすることを想定して作成した。

また、手引きの内容は、①介護福祉士として知っておく必要があると思われるもの、具体的には、感染症予防、対応として介護福祉士としてどんな役割があるのか、そのために何を知識、技術、価値として知っておく必要があるかを示す内容・構成を基本とし、②教育の目的、カリキュラム・ポリシー、学修到達度、教育内容の範囲、教育内容

の配列・学修の順次性・科目間の連携・教員間の連携、シラバス作成、評価、介護実習施設との連携などの感染症教育のあり方を示す内容も明示して手引きを作成した。

なお、基本的な感染対策の知識・技術については標準例の記載にとどめているため、今後、感染対策等の変化に応じて適宜見直しが必要になる。今後は、手引きを使った結果を踏まえ、数年後に再度、本手引きを見直す機会を設けることが必要であると考え

事業実施機関

公益社団法人 日本介護福祉士養成施設協会

〒113-0033

東京都文京区本郷3-3-10 藤和シティコープ御茶ノ水2階

TEL. 03-3830-0471